

令和4年度第2回幹事会開催

11月9日（水）に栃木県JAビルにおいて、当協会の令和4年度事業の上半期の実施状況及び、現在の取組状況や今後の予定について事務局より説明を行い、各幹事よりご意見・ご提案をいただきました。

令和4年度上半期の実施状況は次のとおりです。

- ・とちあいか高品質化対策ポスターの作成、配布
- ・施設園芸スーパーコーチの派遣
- ・なし早期成園化技術現地検討会の開催
- ・「とちぎ国体」「とちぎ大会」花苗提供及び、花き生産者大会の開催
- ・こんにやく立毛共進会ほ場審査の実施
- ・とちぎの地産地消推進店・旬彩店の登録推進・管理
- ・消費者向けライン「とちぎ農産物♡クチコミ」の開設
- ・県産農産物のPR動画の制作・配信
- ・県産米消費拡大キャンペーンの開催及びレシピの開発、動画の制作配信
- ・県産農産物輸出に向けたセミナーの開催及びテストマーケティングの調査の募集



県外飲食店向け研修会を開催

県産農産物の利用促進及び認知度向上を図るため、飲食店のシェフ等を対象に、栃木県農業試験場いちご研究所にて、県産いちごの品種の特徴やいちご研究所の取組を学ぶ、「いちご王国・栃木」とちぎのいちご研修会（11/15）を開催するとともに、下都賀農業振興事務所と連携し、食材提案会を開催しました。また、JALしおのや管内で産地視察研修会（11/28）を開催し、生産者と実需者との相互理解を深めました。この取組を通して、首都圏で行う第2回「栃木食材フェア」への参加促進につなげていきます。



「いちご王国・栃木」とちぎのいちご研修会
日時：11月15日



食材提案会
日時：11月15日



県産農産物産地視察研修会
日時：11月28日



花き立毛共進会（鉢物部門）を開催

11月15日（火）、令和4年度栃木県花き立毛共進会（鉢物部門）の審査会を行いました。

県内6地区から推薦を受けた6名の生産者（シクラメン5名、葉ボタン1名）のほ場を巡回し、生育・品質・管理状況等について審査しました。

シクラメンは出荷を間近に控え、温室全体が鮮やかな色で埋め尽くされ極めて壮観でした。いずれの花も立派で勢いがあり見事です。葉の部分もボリュームがあり美しく整えられており、適切な管理と何度も葉組みをした賜物であることが推察できました。葉ボタンは、出荷が既に始まっていますが、様々な工夫で商品価値を高める創意工夫が施されていることが伺えました。

12月は球根切花部門の立毛審査を行い、6月に実施したりんどう部門と併せて3部門から農林水産大臣賞や県知事賞等が決まります。



スプレーマム研究会の現地検討会、研修会を開催

11月10日（木）、スプレーマム研究会は、現地検討会を小山支部管内の2生産者ほ場でを行い、生産者・関係機関等30名が参加しました。

新型コロナウイルスの影響で2年ぶりの開催となりましたが、ほ場での施肥・農薬等の管理や作況等についての情報交換に加え、国立農研機構の道園美弦氏に「スプレーマム栽培におけるEOD加温技術等について」ご講演いただき、熱心な意見交換ができました。



※EOD（End of Day）技術とは
日没後の加温や光照射により、効率的に開花や草丈伸長を促進し、栽培期間中の光熱費を削減できる生産技術。



シンガポールのバイヤーを招聘

11月14日（月）～17日（木）の4日間、シンガポールにおける「とちぎ和牛」の輸出促進、新たな農産物の輸出のきっかけづくり等を目的とし、バイヤー招聘を実施しました。

とちぎ和牛に関しては、とちぎ食肉センターを訪問しカット等の行程を視察したほか、生産者を訪問し、とちぎ和牛が適切にのびのびと飼育されていることを確認いただきました。

また、しいたけ・トマト等の生産者を訪問し、しいたけを使用した料理やハウス内でトマトを食し、意見交換を行うなど、シンガポールへの今後の輸出の可能性を探りました。



第39回栃木県肉用牛総合共進会を開催

11月24日(木)・25日(金)に、「とちぎ和牛」と県産銘柄交雑牛の品質のアピールと肉用牛生産者の経営安定化を目指して、東京都中央卸売市場食肉市場で「第39回栃木県肉用牛総合共進会 肥育牛の部(黒毛和種、交雑種)」を開催しました。

黒毛和種45頭、交雑種20頭の出品がありました。

< 黒毛和種 >

[最優秀賞]

株式会社 サイトウ農場 様 (小山市 JAおやま)

[優秀賞]

磯野 均 様 (那珂川町 JAなす南)

[優秀賞]

株式会社 若菜畜産 様 (栃木市 JALもつけ)

[優良賞]

須賀 弘之 様 (小山市 JAおやま)

[優良賞]

平久井 順一 様 (矢板市 JALおのや)

[優良賞]

株式会社 ウカジファーム (宇都宮市 JAうつのみや)

[優良賞]

山ノ井 亮司 様 (栃木市 JAかみつが)

[優良賞]

有限会社 小池商事 様 (栃木市 JALもつけ)

< 交 雑 種 >

[最優秀賞]

株式会社 手塚畜産 様 (さくら市 JALおのや)

[優秀賞]

株式会社 長谷川農場様 (足利市 JA足利)

[優秀賞]

株式会社 手塚畜産 様 (那須烏山市 JALおのや)

[優良賞]

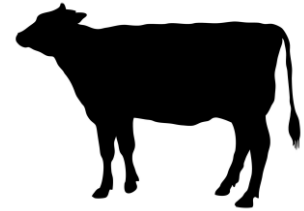
須藤 貢 様 (宇都宮市 JAうつのみや)

[優良賞]

梁島 史好 様 (上三川町 JAうつのみや)

[優良賞]

松山 敏幸 様 (下野市 JAうつのみや)



とちぎの花でスマイルアップ in NHK (11月分)

11月は、クリスマスに華やかな花をたわわに咲かせるシャコバサボテン、鮮やかな青色と涼しさを感じさせる淡青色や淡紅色が美しいデルフィニウム、幾重にも重なるヒラヒラとした花卉が愛らしいトルコギキョウ、茎の上の葉が鮮やかな赤色となり、クリスマスフラワーと呼ばれるポインセチア、4種類の花をご紹介します。

冬を迎え次第に寒さが増し、家の中で過ごす時間が増えてくるとは思います、県産花きでリビングやダイニングなどを彩ってみてはいかがでしょうか。

～毎週金曜日 NHK総合テレビ～「とちぎ630」
(18:30～)



11/4 シャコバサボテン
服部 英紀氏 (真岡市)



11/11 デルフィニウム
JAかみつが日光花き部会 (日光市)



11/18 トルコギキョウ
阿部 勝美氏 (足利市)



11/25 ポインセチア
杉山 正一氏 (下野市)



※ 12月に紹介する県産花きは、以下のとおりです。

12/2 (金) シクラメン 下都賀地区 9 (金) シンビジューム 上都賀地区
16 (金) スプレーギクディスパッド 那須地区 23 (金) パラ 安足地区

栃木県シクラメン&冬の鉢花展覧会を開催

11月22日（火）から、『令和4年度栃木県シクラメン&冬の鉢花展覧会』がとちぎ花センター（栃木市岩舟町）で開催され、シクラメンやポインセチア等、冬の鉢花が展示されています。（出品展示と品種展示あわせて284鉢、11箱）

この展覧会は、県内で生産されたシクラメンおよび冬の鉢花を一同に集め、品評会を実施することで、生産者の栽培技術の向上と花のPRを目的としています。

審査は21日に行われ、特別賞各賞が決定しました。最高位の知事賞には、日光市の吉原祐樹氏のシクラメン（品種名：カパーナピンク）が輝きました。

今年も、「あなたが選ぶ“これが1番！！”」の人気投票を行っています。また、品種展示（シクラメン110種、ポインセチア24種）から、自分の好きな品種を見つけるのも楽しいと思います。

一般公開は12月11日（日）まで行い、最終日には整理券配布の上、販売が予定されています。

【栃木県知事賞】

シクラメン 吉原 祐樹 様 日光市

【栃木県農政部長賞】

葉ボタン 吉川 泰庸 様 益子町

【全国農業協同組合連合会栃木県本部長賞】

シクラメン 谷澤 清三 様 日光市

【(一社)とちぎ農産物マーケティング協会会長賞】

シクラメン 福田 桂祐 様 日光

【(公財)栃木県農業振興公社理事長賞】

ポインセチア 杉山 正一 様 下野市

【(株)宇都宮花き代表取締役社長賞】

プリムラジュリアン 河又 秀雄 様 市貝町

【栃木県生花商協同組合会長賞】

シクラメン 竹原 龍太郎 様 宇都宮市

【とちぎ花センター所長賞】

シクラメン 宇都宮白楊高等学校 様 宇都宮市



(特別賞の展示)



(審査風景)



(品種展示等)



◆◆◆◆◆ 12月の予定 ◆◆◆◆◆

1日(木)	果樹部会長会議・ナシ全国大会準備委員会	(JAビル)
3日(土)	とちぎ農産物PRパートナー店舗設定会議	(太田市場)
7日(水)	立毛共進会(球根切花)	(栃木県内)
10日(土)11日(日)	トルコギキョウ販売会	(とちぎ花センター)
13日(火)	とちぎの星食味コンテスト 審査会・表彰式	(JAビル)
16日(金)	スーパーコーチ 個別指導 (第4回 トマト)	
17日(土)	鉢物研究会・販売会	(とちぎ花センター)
23日(金)	スーパーコーチ 個別指導 (第4回 パラ)	
27日(火)	スーパーコーチ個別指導 (第4回 いちご)	

